

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

天竜材循環住宅「つながる家」

グループの名称

遠州バザール実行委員会地産地消推進グループ

直近採択グループ番号

06-0079-0450

(グループ代表者)

代表者名

鈴木 諭

代表者印

代表者所属先

株式会社鈴三材木店

代表者所在地

静岡県浜松市浜北区平口5584-12

代表者電話番号

053-585-1000

(グループ事務局)

事務局事業者名

株式会社鈴三材木店

事務局担当者名

村山 卓也

印

事務局郵便番号

434-0041

事務局所在地

静岡県浜松市浜北区平口5584-12

事務局電話番号

053-585-1000

事務局FAX

053-585-1017

事務局担当者E-mail

murayama@suzusan.jp

1. 地域型住宅の名称(必須)	天竜材循環住宅「つながる家」
2. グループの名称(必須)	遠州バザール実行委員会地産地消推進グループ
3. 直近採択グループ番号(必須)	06-0079-0450
4. 地域型住宅供給対象地域(必須)	静岡県、愛知県
5. 結成年(必須)	2011 年
6. グループ代表者名(必須)	鈴木 諭
7. グループ代表者の所属先(必須)	株式会社鈴三材木店
8. グループ代表者所在地(必須)	静岡県浜松市浜北区平口5584-12
9. グループ代表者電話番号(必須)	053-585-1000
10. グループ事務局事業者名(必須)	株式会社鈴三材木店
11. グループ事務局担当者名(必須)	村山 卓也
12. グループ事務局郵便番号(必須)	434-0041
13. グループ事務局所在地(必須)	静岡県浜松市浜北区平口5584-12
14. グループ事務局電話番号(必須)	053-585-1000
15. グループ事務局FAX番号(必須)	053-585-1017
16. グループ事務局担当者E-mail(必須)	murayama@suzusan.jp

(構成員数)		(構成員を含まない理由)
I. 原木供給	18	原木供給業者が海外であるため、申請において念書入手が不可能であった為原木供給業者の登録を行っていない
II. 製材・集成材製造・合板製造	25	
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	7	
IV. プレカット	7	
V. 設計	2	
VI. 施工	66	
VII. 木材を扱わない流通	0	
VIII. I～VII以外の業種	0	

A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称		国内・国外	
			※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン平成16年2月」に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品(合法伐採木材等証明)	番号記入欄		
	<input checked="" type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する	国産材	/	3	国内	
	<input checked="" type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外	
	<input type="checkbox"/> PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内	
	<input type="checkbox"/> PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外	
	<input type="checkbox"/> SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内	
	<input type="checkbox"/> FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内	
	<input type="checkbox"/> FSC認証制度を利用する	外材		2	国外	
	<input type="checkbox"/> FIPIC認証制度を利用する	国産材		2	国内	
	<input type="checkbox"/> クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内	
	<input type="checkbox"/> クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外	
	静岡県産材	静岡県		静岡県産材証明制度	1	国内

B. 平成30年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		40	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	15	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	3	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		15	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	10	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
	長寿命型	長期優良住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		30	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	10	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	5	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		10	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	5	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		3	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		2	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
		高度省エネ型	認定低炭素住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		3	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸	
						上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸	
					その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		2	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸	
						上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸	
高度省エネ型	性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		3	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		1	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
	高度省エネ型	性能向上計画認定住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		3	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		5	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		2	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		15	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	15	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	2	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		5	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	5	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数		今年度要望する棟数及び面積		0	棟			
				0	m ²				
				0	棟				
				0	m ²				
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	施工業者を定期的に集め(1か月に2回程度)受注の確定した物件の募集を行い公平に分配する。残り戸数以上の募集があった場合は抽選とするが、長期優良住宅の未経験者と本事業を利用していない施工業者を優先する								
E. 平成29年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	20	戸	交付申請戸数	18	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	17	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	3	戸	
優良建築物型									
採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
採択床面積	0	m ²	交付申請床面積	0	m ²	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	m ²	

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定	
VI. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)								57	○	○
22	VI - 1	75081	幸建舎		434-0003	静岡県浜松市浜北区新原4208-5	053-585-6010	○		
22	VI - 2	74764	株式会社バルハウス		432-8071	静岡県浜松市西区都台町9-28	053-570-8686	○		
22	VI - 3	75061	橋本工務店		433-8112	静岡県浜松市北区初生町507番地の1	053-522-7699	○		
22	VI - 4	75076	建築創房福上		435-0034	静岡県浜松市南区安松町64-6	053-464-3583	○		
22	VI - 5	75271	有限会社 石牧建築		430-0923	静岡県浜松市中区北寺島町214-23	053-523-9180	○		
22	VI - 6	75229	木花建設 株式会社		433-8105	静岡県浜松市北区三方原町145-4	053-420-3166	○		
22	VI - 54	74829	株式会社 エム・ツウ		435-0022	静岡県浜松市南区鶴見町1602-2	053-427-3560	○		
22	VI - 55	75260	有限会社 高田工務店		431-0101	静岡県浜松市西区雄踏町山崎3400-362	053-596-3900	○		
22	VI - 56	75146	石澤建築		433-8125	静岡県浜松市中区和合町315-390	053-472-8386	○		
23	VI - 57	75944	大工小林 株式会社		441-1622	愛知県新城市上吉田字楢立39番地1	0536-34-0921	○		
22	VI - 58	75387	隆勝工務店		431-1304	静岡県浜松市北区細江町中川905-2	053-401-1377	○		
22	VI - 60	74819	株式会社 Ausdruck		432-8051	静岡県浜松市南区若林町295	053-482-9558		○	
22	VI - 61	74842	株式会社 マクス		417-0801	静岡県富士市大淵3256-2	0545-36-2882	○		
22	VI - 62	75253	有限会社 岩田建築		433-8121	静岡県浜松市中区萩丘2丁目22番18号	053-472-4037	○		
22	VI - 63	74845	株式会社 マルヨン市川建築事務所		433-8103	静岡県浜松市北区豊岡町67-5	053-437-1264	○		
22	VI - 64	75236	有限会社 インターコロボデザイン		430-0947	静岡県浜松市中区松城町201番地の11	053-452-1102	○		
22	VI - 65	75252	有限会社 岩崎工務店		430-0807	静岡県浜松市中区佐藤二丁目5番1号	053-461-6067		○	
22	VI - 66	74922	株式会社コットンハウス		431-3121	静岡県浜松市東区有玉北町2187-1 有玉北ビル3F	053-434-7552		○	
22	VI - 67	75227	明治建設 有限会社		435-0052	静岡県浜松市東区天王町750番地の2	053-421-9210	○		
22	VI - 68	75082	幸和ハウジング 株式会社		435-0052	静岡県浜松市東区天王町1147-1	053-461-1155	○		
22	VI - 69	74762	となりの建築工房 株式会社		431-3124	静岡県浜松市東区半田町1585-2	053-545-6766	○		
22	VI - 70	75165	大瀬建築		431-0201	静岡県浜松市西区篠原町20015	053-448-9559	○		
22	VI - 71	74834	株式会社 ジェネビル		435-0015	静岡県浜松市東区子安町318-25	053-469-1305	○		
22	VI - 72	74930	株式会社つくし工房		435-0047	静岡県浜松市東区原島町39	053-445-1294		○	
22	VI - 73	74969	株式会社宮下工務店		433-8112	静岡県浜松市北区初生町964-2	053-437-2695		○	
22	VI - 74	74820	株式会社 novels		438-0116	静岡県磐田市巻貫地146-27	0539-62-9222	○		
22	VI - 75	74748	さとう建築		436-0018	静岡県掛川市葵町4-12	0537-22-0237	○		
22	VI - 76	75312	有限会社マルハ白都建設		432-8068	静岡県浜松市西区大平台3-28-17	053-485-8910		○	
22	VI - 77	75066	桂建設株式会社		435-0052	静岡県浜松市東区天王町1930	053-421-9141	○		
22	VI - 78	74721	OM建築工房 株式会社		431-1207	静岡県浜松市西区村柳町4601	053-488-1719	○		
22	VI - 79	74870	株式会社 水?建築		438-0235	静岡県磐田市白羽227-6	0538-66-7005	○		
22	VI - 80		一級建築士事務所アトリエカドル		434-0015	静岡県浜松市浜北区於呂578-13	053-548-4159		○	
22	VI - 81	75099	山崎建築		436-0341	静岡県掛川市倉真560-1	0537-28-0005	○		
22	VI - 82	75178	中村建築		436-0338	静岡県掛川市和光1丁目1番地の5	0537-21-5730	○		
22	VI - 83	74836	株式会社 つばい工務店		431-3303	静岡県浜松市天竜区山東2114番地の4	053-922-0700	○		
22	VI - 84	75125	新栄住宅 株式会社		432-8058	静岡県浜松市南区新橋町410番地の6	053-448-3111	○		
22	VI - 85	75051	株式会社?工房		426-0067	静岡県藤枝市前島1丁目3番1号	054-631-5878	○		
22	VI - 86	74730	アキケンテク		430-0946	静岡県浜松市中区元城町218-8 外山ビル2F	053-523-6403		○	
22	VI - 87	75238	有限会社 オバタ工務店		438-0125	静岡県磐田市松之木島2153番地3	0539-62-4981		○	
22	VI - 88	74824	株式会社 アルスタジオ		434-0021	静岡県浜松市浜北区新原2892-5MURAMATSUビル1F中	053-545-7783	○		
22	VI - 89	74823	株式会社 Wish		431-1305	静岡県浜松市北区細江町気賀8049-7	053-522-1166	○		
22	VI - 90	74831	株式会社 カーサ		432-8006	静岡県浜松市西区大久保町6963	053-415-8555	○		
22	VI - 91	74828	株式会社 アズ インテリアアーキテクト		432-8047	静岡県浜松市中区神田町293-8	053-545-7275		○	
22	VI - 92	74755	スローハンド 有限会社		434-0041	静岡県浜松市浜北区平口1955-1	053-443-9781	○		
22	VI - 93	74835	株式会社 ショーケンハウス		431-1111	静岡県浜松市西区伊左地町8133-2	053-484-3211	○		
22	VI - 94	75371	有限会社内海建設		439-0019	静岡県菊川市半済1825-5	0537-35-4011		○	
22	VI - 95	75246	有限会社 ラグデザイン		438-0024	静岡県磐田市明ヶ島43-5	0538-24-8679	○		
22	VI - 96	74890	株式会社 門西建築		437-0123	静岡県袋井市下山梨598-1	090-2577-8011	○		
22	VI - 97	74832	株式会社 カネタケ竹内建築		431-3113	静岡県浜松市東区大瀬町2140-1	053-433-3203		○	
22	VI - 98	74722	S. CONNECT株式会社		431-0431	静岡県湖西市鷺津5123	053-576-5123		○	
22	VI - 99	75068	健建築		434-0028	静岡県浜松市浜北区上善地492-2	053-585-3177		○	
22	VI - 100	75242	株式会社 tonokEn		434-0003	静岡県浜松市浜北区新原2576-2	053-584-2730	○		
22	VI - 101	75218	豊田開発 株式会社		438-0837	静岡県磐田市源平新田5	0538-32-9171		○	
22	VI - 102	74864	株式会社 寿建設		432-8056	静岡県浜松市南区米津町54-4	053-441-6535	○		
22	VI - 103	74757	株式会社 Arrows		430-0907	静岡県浜松市中区高林1-9-31	053-401-4048		○	
22	VI - 104	75217	片川工務店		427-0039	静岡県島田市向谷4-1014-2	0547-37-3118	○		
22	VI - 106	75239	有限会社 カネタ建築		434-0042	静岡県浜松市浜北区小松680	053-585-0226	○		

県 番号	構成員 番号	事業者 番号	事業者名	平成29年(1月～12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計 数(H27～H29)			被災地 に該当	ZEHビ ルダー に該当	BELS工 務店に 該当
				元請の 新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅 の実績		うち認定低炭素住宅・性能向 上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅 の実績		優良建築物の 着工床面積の実績		長期優 良住宅	高度省 エネ型 住宅	ゼロエ ネ住宅			
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
22	VI - 1	75081	幸建舎	1戸	1戸	1戸	1戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
22	VI - 2	74764	株式会社バルハウス	2戸	1戸	1戸	1戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
22	VI - 3	75061	橋本工務店	3戸	3戸	1戸	2戸	0戸	0戸	1戸	1戸	m	m	4以上	3以下	3以下			○
22	VI - 4	75076	建築創房福上	2戸	2戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
22	VI - 5	75271	有限会社 石牧建築	5戸	5戸	5戸	4戸	0戸	0戸	1戸	1戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
22	VI - 6	75229	木花建設 株式会社	8戸	7戸	2戸	2戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	4以上	3以下	3以下			○
22	VI - 54	74829	株式会社 エム・ツー	2戸	3戸	0戸	1戸	0戸	0戸	0戸	1戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
22	VI - 55	75260	有限会社 高田工務店	13戸	10戸	0戸	2戸	0戸	0戸	2戸	2戸	m	m	4以上	4以上	4以上			○
22	VI - 56	75146	石澤建築	2戸	3戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
23	VI - 57	75944	大工小林 株式会社	5戸	5戸	0戸	1戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
22	VI - 58	75387	隆騰工務店	1戸	2戸	1戸	2戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	4以上	3以下	3以下			○
22	VI - 60	74819	株式会社 Ausdruck	2戸	2戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
22	VI - 61	74842	株式会社 マクス	5戸	6戸	1戸	3戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	4以上	3以下	3以下			○
22	VI - 62	75253	有限会社 岩田建築	3戸	3戸	1戸	1戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
22	VI - 63	74845	株式会社 マルヨシ市川建築事務所	18戸	27戸	1戸	2戸	0戸	0戸	0戸	1戸	m	m	4以上	3以下	3以下			○
22	VI - 64	75236	有限会社 インターコラボデザイン	5戸	5戸	2戸	3戸	0戸	0戸	0戸	1戸	m	m	4以上	3以下	3以下			○
22	VI - 65	75252	有限会社 岩崎工務店	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
22	VI - 66	74922	株式会社コットンハウス	30戸	29戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
22	VI - 67	75227	明治建設 有限会社	0戸	1戸	0戸	1戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
22	VI - 68	75082	幸和ハウジング 株式会社	176戸	178戸	38戸	48戸	0戸	0戸	1戸	1戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
22	VI - 69	74762	となりの建築工房 株式会社	5戸	6戸	1戸	2戸	0戸	0戸	0戸	1戸	m	m	4以上	3以下	3以下			○
22	VI - 70	75165	大瀬建築	3戸	4戸	1戸	2戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	4以上	3以下	3以下			○
22	VI - 71	74834	株式会社 ジェネビル	4戸	4戸	1戸	1戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
22	VI - 72	74930	株式会社つくし工房	10戸	12戸	0戸	1戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
22	VI - 73	74969	株式会社宮下工務店	29戸	32戸	0戸	2戸	0戸	0戸	0戸	1戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
22	VI - 74	74820	株式会社 novels	2戸	2戸	1戸	2戸	0戸	0戸	1戸	1戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
22	VI - 75	74748	さとう建築	2戸	2戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
22	VI - 76	75312	有限会社マルハ白都建設	9戸	5戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
22	VI - 77	75066	桂建設株式会社	8戸	11戸	2戸	2戸	0戸	0戸	3戸	3戸	m	m	4以上	4以上	4以上			○
22	VI - 78	74721	OM建築工房 株式会社	1戸	2戸	1戸	2戸	0戸	0戸	1戸	2戸	m	m	3以下	4以上	4以上			○
22	VI - 79	74870	株式会社 水?建築	3戸	3戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
22	VI - 80		一級建築士事務所アトリエカドル	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
22	VI - 81	75099	山崎建築	0戸	1戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
22	VI - 82	75178	中村建築	2戸	3戸	0戸	1戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
22	VI - 83	74836	株式会社 つばい工務店	5戸	6戸	0戸	1戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
22	VI - 84	75125	新栄住宅 株式会社	17戸	18戸	0戸	0戸	2戸	3戸	0戸	0戸	m	m	3以下	4以上	3以下			○
22	VI - 85	75051	株式会社?工房	133戸	95戸	6戸	9戸	0戸	0戸	1戸	1戸	m	m	4以上	3以下	3以下			○
22	VI - 86	74730	アキケンテク	1戸	1戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
22	VI - 87	75238	有限会社 オバタ工務店	5戸	5戸	0戸	1戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
22	VI - 88	74824	株式会社 アールスタジオ	8戸	8戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
22	VI - 89	74823	株式会社 Wish	10戸	10戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
22	VI - 90	74831	株式会社 カーサ	10戸	10戸	2戸	2戸	1戸	1戸	0戸	1戸	m	m	4以上	3以下	3以下			○
22	VI - 91	74828	株式会社 アズ インテリアアーキテクト	1戸	1戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
22	VI - 92	74755	スローハンド 有限会社	6戸	6戸	2戸	2戸	0戸	0戸	1戸	1戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
22	VI - 93	74835	株式会社 ショーケンハウス	4戸	4戸	1戸	1戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
22	VI - 94	75371	有限会社内海建設	3戸	3戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
22	VI - 95	75246	有限会社 ラグデザイン	2戸	4戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
22	VI - 96	74890	株式会社 門西建築	2戸	2戸	2戸	2戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
22	VI - 97	74832	株式会社 カネタケ竹内建築	6戸	6戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
22	VI - 98	74722	S. CONNECT株式会社	12戸	5戸	1戸	1戸	1戸	1戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
22	VI - 99	75068	健建築	0戸	1戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
22	VI - 100	75242	株式会社 tonokEn	5戸	5戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
22	VI - 101	75218	豊田開発 株式会社	2戸	2戸	1戸	1戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
22	VI - 102	74864	株式会社 寿建設	8戸	10戸	0戸	0戸	0戸	0戸	1戸	1戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
22	VI - 103	74757	株式会社 Arrows	1戸	1戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
22	VI - 104	75217	片川工務店	3戸	2戸	1戸	1戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
22	VI - 106	75239	有限会社 カネタ建築	1戸	2戸	0戸	1戸	0戸	0戸	0戸	0戸	m	m	3以下	3以下	3以下			

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 天竜材循環住宅「つながる家」	(地域型住宅供給対象地域) 静岡県、愛知県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 遠州バザール実行委員会地産地消推進グループ	(結成年) 2011年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0079-0450	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	温暖な気候であるが、冬は「遠州のからっ風」で気温以上に寒さがあり、夏は国内最高気温に達する暑さになることがあるため、断熱・気密性能を重視した住まいとする。(平成28年基準以上の性能とし、住宅は気密測定を実施し、5cm ³ /m ³ 以下の性能とする。)また、近い将来起こる危険性のある「東海地震」に備えて、耐震性能を重視した住まいとする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	地元天竜材の地産地消推進のため、1. 住宅の主要構造材(土台、柱、梁、桁)、2. 主要構造材以外の構造材(母屋、棟木、小屋束、地束、火打、大引など)、3. 羽柄材(垂木、筋違、間柱、根太、胴縁、野縁など)、1. 2. 3. のいずれかの一部(1本以上)に、静岡県産材証明制度によって証明された浜松市産材(天竜杉・天竜松)を必ず使用する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	住宅には、静岡県産材証明制度によって証明された浜松市産材(天竜杉、天竜松)を内装材、または外装材に10㎡以上使用し、木材の良さを活かしたデザインとする。	◎
④①～③の背景	①年間を通じて温暖な気候であるが、冬は「遠州のからっ風」と呼ばれる北西の強い季節風が吹き、気温以上に寒く感じられる。対象地域の中心である浜松市は「全国気候表2011」で日照時間全国1位で、浜松市天竜区は、夏季に国内最高気温観測地点として報道されることがしばしばある。また、30年以内に88%の確率で発生すると言われている「東海地震」のエリアである。 ②対象地域の中心である浜松市の面積は全国で2番目に広く、日本三大人工美林の一つ「天竜美林」を有し、構造材・内装材・造作材・羽柄材など、多種多様な木材製品を作っているという特徴があり、木材の地産地消が可能な産地と言える。 ③浜松市産材(天竜杉・天竜松)は年輪の目が詰まっていて(詰んでいる)強度がある。(平均E:天竜杉E70・天竜松E90)また、色つやが良く、表面塗装などの処理なしでも光沢を放つことから、古くから内装材に利用されている。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	当グループが主催している遠州バザール(昨年第7回目の来場者実績:23,116人)において、毎年地元の来場者から住まい手のニーズのヒヤリングと、当グループの地域型住宅のプロモーション活動を行っている。今年も地域型住宅もヒヤリングした住まい手のニーズを反映した内容となっているため、根拠を持って住まい手に発信が出来る。今後も事務局中心に以上のサイクル(PDCA)を継続していくことで、住まい手に信頼される地域型住宅のブランド化を図り、長期優良住宅の未経験工務店による供給を増やす。	◎
イ. 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: グループオリジナルの天竜材カタログによって、用材の寸法規格化を実現。	◎
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: グループオリジナルの天竜材カタログによって、使用別の推奨商品を統一。	◎
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: グループオリジナルの天竜材カタログによって、推奨商品の在庫統一による標準仕様を設定。	◎
②-1 建材・資材調達のコスト削減	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 住宅における外皮計算と一次消費エネルギー計算に関係する商材を選定し、それぞれのメーカーと大口契約を結び共同仕入れを行いコストダウンを実現する。	○
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: オンライン発注、納品書の確認等による事務手続きの合理化を図る。	○
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 事務局を中心にブランド委員会を立ち上げ、グループとして推奨する工程管理システムの検討および、住宅のサンプル現場による生産の合理化の検証を行う。	○
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局は、長期優良住宅、認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅に関わる、外皮計算・一次消費エネルギー計算・構造設計等のサポートを行い、未経験工務店であっても取り組みやすいサポート体制を構築し、申請手続きなど不備の無いようチェックする。また、毎月更新されるフラット35の金利情報や、国や県からの施策制度情報を毎月の定例勉強会にてグループ構成員に情報発信をする。	◎
b		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 毎月開催される定例勉強会にて、専門の講師を交えてグループ推奨の施工基準書を作成する。	○
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 毎月開催される定例勉強会にて、専門の講師を交えてグループ推奨の新築住宅と既存住宅のインスペクション・ガイドラインを作成する。	○
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 見積書に木材(構造材・羽柄材等)の木拾い表を添付し、使用する一本一本のサイズ・材積・金額を明確に表示する。	◎
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 製材・建材流通・設計・施工業者が連携し、天竜材の製品作り(構造材・内装材など)の過程で出る端材を利用した新商品の開発と、天竜材の製品カタログを作成する。	◎
c		
① 週休2日制の導入の取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 週休2日制現在行っていない会社に対する訴求を行う。	○
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 職人の技能に対する報酬制度を取り入れる。	○
③ 社会保険への加入	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 社会保険の加入を現在行っていない会社に対する訴求を行う。	○
④ 安全及び健康の確保のための取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 健康、安全の確保の為、毎日の業務開始時の健康チェックを推奨する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	震災等の災害時に、仮設住宅の建設供給がスムーズに進むよう近隣県のグループと連携し、事務局の連携体制、職人の連絡網、仮設住宅の図面とプレカット加工の共有、木材の調達、資金の調達など、即対応できる体制作りを構築する。	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 天竜材循環住宅「つながる家」	(地域型住宅供給対象地域) 静岡県、愛知県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 遠州バザール実行委員会地産地消推進グループ	(結成年) 2011年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0079-0450	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】			◎、○ 記入欄	
a	① 住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループで推奨する維持管理計画書の内容をもとに蓄積を行う。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループで推奨する情報サービス機関を利用して住宅履歴情報の蓄積を行う。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 毎月の定例勉強会にて情報収集と確認を行う。	○
	② メンテナンス基準	②-1 点検の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 維持管理計画書の内容をもとに事務局から定期点検の日程を施工会社に通知する。	◎
		②-2 補修の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループで推奨する維持管理計画書の内容をもとに定期的な補修を行う。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 毎月の定例勉強会にて情報収集と確認を行う。	○
	③ 住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 当グループが主催する遠州バザールにて、設計・施工業者のOB施主や住まい手向けに、メンテナンス相談会を実施する。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 当グループが主催する遠州バザールにて、設計・施工業者のOB施主や住まい手向けに、DIY体験相談会を実施する。	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 当グループが主催する遠州バザールにて、地元の金融機関と連携しこれから住宅取得やリフォームを検討している人向けにフラット35を含めた住宅ローン相談会を実施する。	◎
	④ 維持管理委員会等の設置	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局を中心としたブランド委員会の中に、維持管理検討グループを設置し、維持管理計画マニュアル作成や点検マニュアル作成、インスペクションのルールなどを議論し、今後グループの方向性をまとめたものを成果物として定例勉強会で発表する。	○	
⑤ その他の維持管理の手法	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:			
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局にて住宅履歴情報の共通管理を行い、設計・施工業者の倒産廃業時に近隣の工務店に引き継ぐなどのバックアップ・サポート体制を構築する。	○	
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅瑕疵担保責任保険法人の作成した防水施工マニュアルを推奨する。	○	
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	地元の竹害整備で伐採した竹を使用した『竹チップ』を推奨する。『竹チップ』を住宅の庭に施工することで、草が生えにくくなることから庭の維持管理が容易になり、同時に地域の環境改善にもつながる。(静岡県は竹害で困っている人が多いことから、県の事業で竹林整備が行われている。伐採された竹は山に放置されているのが現状だが、当グループの構成員が竹林整備時に伐採された竹で『竹チップ』を開発、『竹チップ』を7~10cmほど施工すると草が生えてきづらい。)	○	

エ. グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】			◎、○ 記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 毎月開催している定例勉強会にて、グループ構成員向けにH28年の省エネ基準である、断熱等性能等級・一次エネルギー消費量等級を開催する。	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループで推奨する施工マニュアルをもとに品質管理を行う。	○
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループで推奨する維持管理計画書の内容をもとに確認を行う。	◎
	③-1 需給計画の策定	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 天竜材の『品質在庫表』を利用してグループ全体で天竜材の計画生産が出来る体制を構築する。	◎
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 耐震等級3を意識した構造技術研修会を開催する。	◎
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 商品の納期や品質の高い施工工程の共有を行い、生産性と品質を重視した仕組みを構築する。	○
	b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 60 今年度の参加目標人数 30
①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数		昨年度までの終了者数 20 今年度の参加目標人数 30	○
② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組		<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 開催される定例勉強会にて、断熱・気密の施工技術研修を行い、省エネ技術への関心を高め講習会への参加促進を行う。	◎
c	① 新たな技術等の導入	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 天竜材のJAS製品作りに必要な生産納期と、品質調査実験を実施する。	◎
	② 新たな技術等の開発	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 静岡県農林技術研究所 森林・林業研究センター、と連携し、天竜材(杉材)の構造用パネルの開発に向けた検証を行う。	◎
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 天竜材循環住宅「つながる家」	(地域型住宅供給対象地域) 静岡県、愛知県	
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 遠州バザール実行委員会地産地消推進グループ	(結成年) 2011年	
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0079-0450		
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。			
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与			
【平成30年度対応方針】 ◎、○ 記入欄			
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	主要構造材(土台・柱・梁・桁)の100%にグループで指定した地域材を使用する。また、主要構造材の5%以上に浜松市産材(天竜材・天竜産)を使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	<input type="checkbox"/> 50%未満 <input type="checkbox"/> 50%以上 <input checked="" type="checkbox"/> 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位(必須)	主要構造材 土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 造作材 枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 板材 壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	◎
	④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	■合法木材の一部においては、産地・出荷者が多岐にわたり原木供給者の特定が困難な場合が多々ある。このため製材・集成材製造・合板製造グループに所属する出荷者による合法性の証明によって代替する。 	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組み	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループで作成した『品質在庫表』の標準在庫品を構成員全体で共有し、設計・施工業者が積極的に利用することで、計画的な生産と在庫量の把握を行う。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組み	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループで作成した『品質在庫表』の標準在庫品を構成員全体で共有することで、適正な在庫量を把握することが可能となり、相場に左右されにくい価格体制を構築する。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 『品質在庫表』をもとに、毎月開催される定例勉強会にて事務局を中心に中長期の需給情報を共有する。	◎
c	①-1 畳の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	①-2 和瓦の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	①-3 襖の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	①-4 障子の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 浜松地域の伝統的な繊維素材である遠州織物を、カーテンや家具などに積極的に活用する。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地元天竜材を使った建具や格子などの推奨を行う。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 木材産地であることから、薪ストーブのある住まい方を推奨する。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 浜松市景観計画ガイドラインを推奨し、街並み形成に寄与する。	○
	④ 和の住まいの要素を取り入れた取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 軒・庇といった和の住まいを推奨する。	○
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	当グループ主催の遠州バザールにて地元の衣食住に関わる企業(約200社)と連携し、地元資源の地産地消推進と中小企業の認知度向上による雇用の創出などを行い、地域産業に寄与する。	◎
カ. その他			
【平成30年度対応方針】 ◎、○ 記入欄			
	東日本大震災の復興に資する取組	当グループ主催の遠州バザールにて過去7回、宮城県女川町の町長・行政・漁業関係者と共に『女川町さんま祭り』と題して、募金活動を開催してきた。また、住宅で使用する合板は積極的に被災地産品を利用している。この取組を今年度も継続して行う。	◎
	平成28年熊本地震の復興に資する取組	当グループ主催の遠州バザール(毎年10月開催)にて、募金活動や熊本の特産物の販売を行うことで、熊本地震の復興支援に取り組む。	◎

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) 天竜材循環住宅「つながる家」	(地域型住宅供給対象地域) 静岡県、愛知県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) 遠州バザール実行委員会地産地消推進グループ	(結成年) 2011 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	06-0079-0450	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。

※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

認定低炭素住宅: 主要構造材(土台・柱・梁・桁)の100%にグループで指定した地域材を使用する。また、主要構造材の5%以上に浜松市産材(天竜杉・天竜松)を使用する。気密測定を実施し、 $5\text{cm}^2/\text{m}^2$ 以下の性能とし、静岡県産材証明制度によって証明された浜松市産材(天竜杉、天竜松)を内装材、または外装材に 10m^2 以上使用する。

性能向上計画認定住宅: 主要構造材(土台・柱・梁・桁)の100%にグループで指定した地域材を使用する。また、主要構造材の5%以上に浜松市産材(天竜杉・天竜松)を使用する。気密測定を実施し、 $5\text{cm}^2/\text{m}^2$ 以下の性能とし、静岡県産材証明制度によって証明された浜松市産材(天竜杉、天竜松)を内装材、または外装材に 10m^2 以上使用する。

ゼロ・エネルギー住宅: 主要構造材(土台・柱・梁・桁)の100%にグループで指定した地域材を使用する。また、主要構造材の5%以上に浜松市産材(天竜杉・天竜松)を使用する。全体としてのエネルギー削減率(R)を101%以上、太陽光発電を除くエネルギー削減率(R_0)22%以上、気密測定を実施し、 $5\text{cm}^2/\text{m}^2$ 以下の性能とし、静岡県産材証明制度によって証明された浜松市産材(天竜杉、天竜松)を内装材、または外装材に 10m^2 以上使用する。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。